

笑顔いっぱい大北小 みんなで育つ大北小

大北小だより

学校評価特集号

平成30年 1月30日

練馬区立大泉北小学校

校長 内木 勉

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-kyo.ed.jp/>

平成29年度 大泉北小学校学校評価実施結果について

昨年末は「平成29年度 大泉北小学校学校評価」にご協力いただき、ありがとうございました。今回の保護者の皆様からの回答数は、538枚で回収率は児童数で換算すると79%でした。昨年度より3ポイント上回りました。保護者や地域の皆様の貴重なお考えを知ることができました。学校では、平成30年度から始まる新学習指導要領の移行期間に向けて準備を進めておりますが、皆様の評価も鑑みながら教育活動の改善を進めていきます。ありがとうございました。

1 保護者・地域評価の結果について

A: そう思う	<input type="text"/>	B: ややそう思う	<input type="text"/>
C: あまりそう思わない	<input type="text"/>	D: そう思わない	<input type="text"/>
E: 分からない	<input type="text"/>	※小数点以下は、およそ五捨六入しています。 このため、100%にならないことがあります。	

1 子供は、明るく楽しく学校に通っている。



3 子供は、学習が分かり、楽しく学んでいる。



5 教職員は、子供一人一人に熱意をもって教育にあたっている。



7 学校は、教育方針や具体的な教育活動について分かりやすく伝えている。



9 学校の施設・設備は、学習環境面で充実している。



11 学校の中は、整っており清潔さを感じる。



13 子供は、自分にはよいところがあると思っている。



2 子供は、友達と仲良く生活している。



4 子供一人一人が大切にされ、認められている。



6 子供のことで困ったとき、先生に相談できる。



8 家庭・地域・学校は、協力し合っている。



10 学校は、児童の安全・安心に十分配慮している。



12 子供は、自分がみんなの役に立っていると思っている。



【A,B合わせて90%以上の設問】 ※数値、矢印は、昨年度との比較です(左:昨年度 右:今年度)。

1 子供は、明るく楽しく学校に通っている。95↑96

2 子供は、友達と仲良く生活している。95→95

7 学校は、教育方針や具体的な教育活動について分かりやすく伝えている。88↑93

【A,B合わせて80%以上の設問】

3 子供は、学習が分かり、楽しく学んでいる。86↑88

4 子供一人一人が大切にされ、認められている。84↑85

5 教職員は、子供一人一人に熱意をもって教育にあたっている。86→86

6 子供のことで困ったとき、先生に相談できる。83↑86

8 家庭・地域・学校は、協力し合っている。87↑89

9 学校の施設・設備は、学習環境面で充実している。82↓79

10 学校は、児童の安全・安心に十分配慮している。84↑89

11 学校の中は、整っており清潔さを感じる。80↓78

13 子供は、自分にはよいところがあると思っている。86↑88

【A,B合わせて80%未満の設問】

12 子供は、自分がみんなの役に立っていると思っている。79↓77

「1 子供は、明るく楽しく学校に通っている。」、「2 子供は、友達と仲良く生活している。」、「学校は、教育方針や具体的な教育活動について分かりやすく伝えている」については、90%を越える高い評価をいただきまして感謝しております。3～13(9、12を除く)については、80%を越える評価をいただきました。数値的に下げたものが2項目、上げたものが6項目となっています。減少した項目は、整理や設備に関するものでした。学校では、古い教材を処分したり、設備の改修に努めたりしています。上がった項目についても、引き続き授業改善や一人一人への励ましや言葉かけ、相談のしやすさや安全対策等の改善を図ります。昨年度よりの項目12は、2%下回りました。これは、児童の自己有用感についての項目です。学校は、児童が意欲をもって学習に臨むために必要な要素として、自己有用感と自己肯定感を大切にしたいと考えます。「～をしてくれて、ありがとう」、「〇〇さんがしてくれてよかった」などの言葉が、次への意欲と自信につながります。学校でも、45分の終わりに、振り返りの時間を設けて児童による相互評価を行うとともに、教師からも頑張りを認める言葉をかけていきます。認め励ますことをご家庭と学校で進めたいと思います。

2 児童評価の結果について

1 学校は楽しいですか。



3 勉強が分かり、おもしろいですか。



5 友達と力を合わせていろいろなことをするのは、楽しいですか。



7 けやき班活動は楽しいですか。



9 学校で、こわい人が入ってきたり、災害があったりした時、どうすればよいか分かっていますか。



11 自分のしていることが、みんなの役に立っていると思いますか。



【A,B合わせて90%以上の設問】

2 友達を大切にし、仲良くしていますか。92 ↓ 90

5 友達と力を合わせていろいろなことをするのは、楽しいですか。89 ↑ 90

9 学校で、こわい人が入ってきたり、災害があったりした時に、どうすればよいか分かっていますか。95 ↓ 93

【A,B合わせて80%以上の設問】

1 学校は楽しいですか。85 ↓ 83

3 勉強が分かり、おもしろいですか。83 ↑ 85

4 友達と話し合いながら勉強するのは好きですか。86 ↓ 83

6 本を読むのは好きですか。84 ↓ 83

7 けやき班活動は楽しいですか。88 → 88

10 学校の中を、きれいに気持ちよくしていますか。90 ↓ 87

【A,B合わせて80%未満の設問】

11 自分のしていることが、みんなの役に立っていると思いますか。79 ↓ 72

12 自分にはよいところがあると思いますか。74 ↓ 67

2 友達を大切にし、仲良くしていますか。



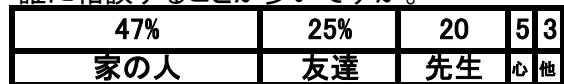
4 友達と話し合いながら勉強するのは好きですか。



6 本を読むのは好きですか。



8 困ったことや、いやなこと、悩みがあった時は誰に相談することが多いですか。

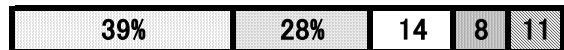


※「心」は「心のふれあい相談員」

10 学校の中を、きれいに気持ちよくしていますか。



12 自分にはよいところがあると思いますか。



昨年度同様、設問1から設問10までに「A・B合わせて80%以下の項目が」ないことは成果と考えます。しかし、7項目で数値の低下が見られました。特に1については、授業改善の継続や行事や帰りの会などで認め合う活動を増やすなど、日々の指導を見直していきます。

設問11と設問12についてですが、7%近く減少しました。この2つの設問について特徴的なこととして、「わからない」という回答が他に比べて多いことがあげられます。ここには、自分のよさに気づいていない児童や頑張っていたりよいところがあったりするのに支持がないため自覚できない児童が含まれていると考えられます。また、「あまりそう思わない」児童にも同様な傾向が感じられます。自己有用感・自己肯定感を高めるために、上でも記しましたが、ご家庭と学校でお子様を認め励ますことを行っていきたくと考えます。ご家庭でも、平素から児童の頑張った時や家庭内の仕事をした時など、子供を認める(感謝する、励ます)言葉をかけてあげてくださると幸いです。